

受 講 申 込 書

令和 年 月 日

宮崎県自動車整備振興会技術講習所

所 長 殿

下記により自動車整備技術講習を申し込みます。

| | |
|-------------|----------|
| 受 講 教 場 | |
| 宮 崎 延 岡 都 城 | |
| 受 講 種 目 | |
| 1級小型 | 3級ジャン |
| 2級ガソリン | 3級ガソリン |
| 2級ジーゼル | 3級ジーゼル |
| 2級ジャン | 電装 車体 |

| | |
|---|---------|
| ※ | 令和 年度 期 |
| | 受付番号 |
| | 受講番号 |
| | 修了番号 |

| | | | | | |
|-------------------------------|---------|-----------------------|-----------|-------------|-----------------|
| 現 住 所 | | 電 話 番 号 | | (自宅) | |
| | | | | (携帯) | |
| ふ り が な | | 氏 名 | | 生 年 月 日 | 昭 和 年 月 日 生 |
| | | 印 | | 性 別 | |
| | | | | 男 女 | |
| 勤 務 先 | 会 社 名 | 社印 | | 所 在 地 | |
| | 認 証 番 号 | | | 電 話 番 号 | |
| 先 所 属 支 部 名 | | (認証番号 6-) (所属支部 支部) | | | |
| 実 務 経 験 | | 就 業 の 期 間 | | 実 務 経 験 年 数 | 工 場 名 |
| | | 平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 | 年 月 | | |
| | | 平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 | 年 月 | | |
| | | 平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 | 年 月 | | |
| 既 に 取 得 し て い る 整 備 士 の 種 類 等 | | 種 類 | 合 格 年 月 日 | 合 格 証 書 番 号 | 合 格 後 の 経 験 年 数 |
| | | | 年 月 日 | 第 号 | 年 月 |
| | | 種 類 | 合 格 年 月 日 | 合 格 証 書 番 号 | 合 格 後 の 経 験 年 数 |
| | | | 年 月 日 | 第 号 | 年 月 |
| 実 務 経 験 年 数 が 短 縮 さ れ る 学 歴 | | 学 校 名 | | 専 攻 部 科 名 | 卒 業 (修 了) 年 月 日 |
| | | | | | 昭 和 年 月 日 |
| 当 受 講 種 目 の 学 科 試 験 合 格 者 | | 種 目 | 合 格 年 月 日 | 合 格 証 書 番 号 | ※ 有 効 期 限 |
| | | | 年 月 日 | | 令 和 年 月 日 まで |

- (注) ① 申込書は1種目1通とする。 ⑤ 2級申込者は、3級合格後の実務経験を記入すること。
- ② ※印には記入しないこと。 ⑥ 県外での資格取得者はその合格証書の写しを提出すること。
- ③ 該当欄はもれなく楷書で記入すること。 ⑦ 実務経験年数の短縮を受ける者は、卒業又は修了学校の証明書等を添付すること。
- ④ 1級申込者は2級合格後の実務経験を記入すること。

就 業 証 明 書

氏 名

生 年 月 日 昭 和 ・ 平 成 年 月 日

上記の者は、下記の期間、当事業場に於いて自動車整備作業の実務に従事して〔 いる / いた 〕ことを証明します。
(どちらかを消すこと)

| | | |
|-----------|--------------------|-----------------------|
| 期 間 | 年 月 日から 年 月 日まで | 年 月 |
| 職 名 | | |
| 作 業 内 容 | | |
| 事 業 場 名 称 | | |
| 認 証 番 号 | 第 - 号 | ※ 未認証工場は設備証明が必要になります。 |

令 和 年 月 日

| | |
|----------------|---|
| 事 業 者 証 明 欄 | 印 |
|----------------|---|

※ 自動車整備作業とは、自動車分解整備定期点検整備作業をいう。
※ 上記事実虚偽があった場合は取り消し処分を受けます。

※ 当証明書は事業者が記入すること。